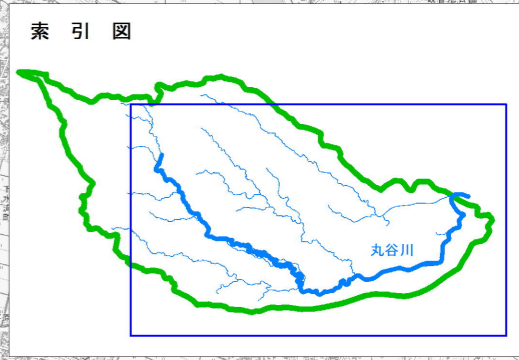
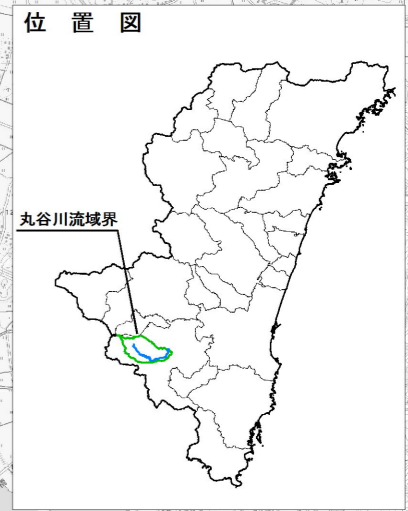
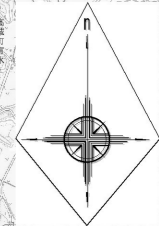


大淀川水系丸谷川洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）



凡例

浸水継続時間(浸水深0.5m以上)
(ラック別)

12時間未満の区域
12時間～1日未満の区域
1日～3日未満の区域
3日～1週間未満の区域
1週間～2週間未満の区域
2週間～4週間未満の区域
--- 市町境界
■ 河川等範囲
↔ 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

1 説明文

(1) この図は、大淀川水系丸谷川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による浸水継続時間を表示した図面です。

(2) この浸水継続時間は、公表時点の丸谷川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により丸谷川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 宮崎県

(2) 公表年月日 平成30年12月6日

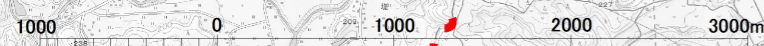
(3) 告示番号 宮崎県告示第941号

(4) 根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項

(5) 対象となる水位周知河川
・大淀川水系丸谷川(実施区間)
左岸: 都城市山田町山田宇山ノ神山ノ神橋から高崎川への合流点まで
右岸: 都城市夏尾町山ノ神橋から高崎川への合流点まで

(6) 算出の前提となる降雨 丸谷川流域の6時間総雨量451mm

(7) 関係市町村 都城市



※この地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を使用した。(承認番号 平成30情使 第915号)